

1 沿革

- 昭和47年 2月 熊本市九品寺1丁目13-16 熊本保健所内に衛生試験所を設置する。
衛生局衛生部に所属する。
- 昭和55年10月 熊本市田迎町田井島269番地に新築移転。
- 昭和56年 1月 熊本市保健衛生研究所と改称する。
- 平成 4年 4月 機構改編により環境保全局に所属替えとなる。主査制となる。(部相当)
- 平成 7年 4月 熊本市環境総合研究所と改称する。機構改編により2課5係となる。(部相当)
- 平成 7年 6月 熊本市画図町所島404番地1に新築移転する。(建物名は熊本市環境総合センター)
- 平成11年 4月 機構改編により次長、主査制となる。(部相当)
- 平成19年 4月 機構改編により部相当から課相当となる。
- 平成24年 4月 所属局名が環境局となる。熊本市環境総合センターと改称、4班となる。
指定都市移行に伴い、所在地名が熊本市東区画図町所島404番地1になる。



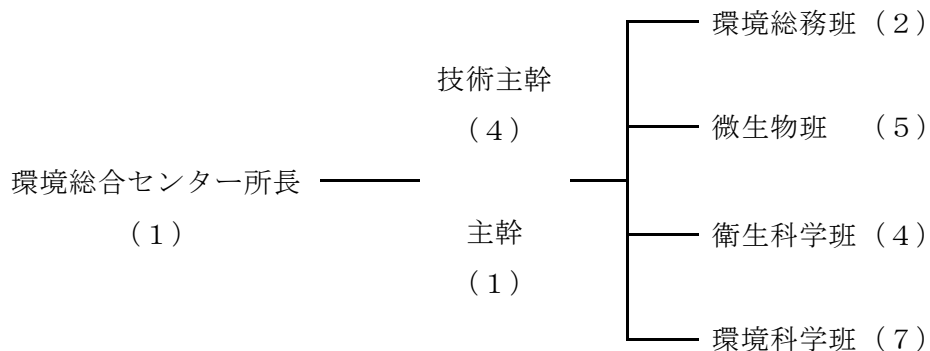
熊本市環境総合センターの全景

2 施設の概要

敷地面積		7,033.00㎡
建物面積		
研究所棟	鉄筋コンクリート造3階建	3,999.48㎡
付属舎棟	鉄筋コンクリート造1階建	177.00㎡
機械室	鉄筋コンクリート造1階建	41.00㎡
車庫その他	鉄筋コンクリート造1階建	53.37㎡

3 組織及び事務分掌

組織は、次のとおりです。（平成30年4月現在）



()内は職員数（再任用職員、嘱託員を含む）

事務分掌は次のとおりです。

環境総合センター

- (1) 環境総合センターの管理及び運営に関すること。
- (2) 食品及び環境衛生に係る総合的な試験検査及び調査研究に関すること。
- (3) 微生物学的及び臨床病理学的な検査研究に関すること。
- (4) 地下水質に関する調査研究に関すること。
- (5) 地下水量の確保に関する調査研究に関すること。
- (6) 環境保全に係る総合的な試験検査及び調査研究に関すること。
- (7) 環境保全に係る啓発及び推進に関すること。
- (8) 国、県等の研究機関等との連絡調整に関すること。
- (9) 環境に係る情報の収集及び提供に関すること。

※ 熊本市事務分掌規則（平成8年4月1日規則第38号）より抜粋。

4 職員配置

(平成30年4月現在)

区 分		化学	農芸 化学	獣医 師	薬剤 師	臨床検 査技師	事務	その 他	計	
環 境 総 合 セ ン タ ー	所 長	1							1	
	技術主幹	1		1		2			4	
	主 幹						1		1	
	環境 総務班	主 査 (主幹が兼務)						(1)		2 (3)
		主任主事						1*)		
		主任技師 (再任用)	1							
	微生物班	主 査 (主幹が兼務)					(1)			5 (6)
		技術参事					2			
		主任技師			1					
		技 師					1			
		検査技術嘱託員					1			
	衛生科学班	主 査	1							4
		技術参事	2							
		主任技師				1				
	環境科学班	主 査 (主幹が兼務)	(1)							7 (8)
		技術参事		1		1	1			
主任技師		3								
主任技師 (再任用)		1								
計		10	1	2	2	7	2		24	

*) 育児休業中

5 会議・研修等

年 月 日	会 議 ・ 研 修 名	開催地
平成29年		
5月9日	平成29年度地方衛生研究所全国協議会第1回理事会・総務委員会	東京都
6月1日～2日	平成29年度全国地方衛生研究所所長会議、地方衛生研究所全国協議会臨時総会等	東京都
6月27日～28日	衛生微生物技術協議会第38回研究会	東京都
7月18日	島津フードセーフティフォーラム2017	福岡市
7月24日～26日	リケッチア検査技術研修会	鹿児島市
8月18日	地域保健総合推進事業九州ブロック第1回ブロック会議	熊本市
8月24日	平成29年度指定都市衛生研究所長会議	福岡市
8月28日	平成29年度地方衛生研究所全国協議会第2回理事会・総務委員会（合同）等	東京都
8月31日～9月1日	第40回農薬残留分析研究会	東京都
9月6日～9月8日	第58回大気環境学会年会（ポスター発表）	神戸市
9月25日～10月6日	平成29年度特定機器分析研修Ⅰ（ICP-MS）（第2回）の受講	所沢市
10月12日	第43回九州衛生環境技術協議会	北九州市
10月24日	地域保健総合推進事業九州ブロック地域レファレンスセンター連絡会議	熊本市
10月30日	平成29年度第68回地方衛生研究所全国協議会総会	鹿児島市
11月9日～10日	地域保健総合推進事業九州ブロック地域専門家会議	熊本市
11月30日～12月15日	平成29年度水質分析研修（Aコース）の受講	所沢市
12月21日	地域保健総合推進事業九州ブロック第2回ブロック会議	熊本市
平成30年		
1月25日	危機管理事案対応に係る先進地視察	福岡市
1月26日	平成29年度地方衛生研究所全国協議会 衛生理化学分野研修会	東京都
2月21日～22日	第46回全国環境研協議会総会等	東京都
2月23日	平成29年度九州ブロック模擬訓練結果検討会	熊本市
2月27日	日本食品衛生学会 第20回特別シンポジウム	東京都
2月27日～28日	平成29年度希少感染症診断技術研修会	東京都
3月8日	平成29年度環境測定分析統一精度管理九州ブロック会議	北九州市
3月22日～3月23日	腸管出血性大腸菌遺伝子型試験法研修会（MLVA法技術研修）	東京都

6 予算概要 (平成29年度決算)

(1) 歳入

(千円)

科 目	調 定 額	収 入 済 額	不 能 欠 損 額	収 入 未 済 額
環境保護使用料	50	50	0	0
環境保護手数料	0	0	0	0
環境保護費負担金	3,470	3,470	0	0
環境保護費補助金	146	146	0	0
そ の 他	0	0	0	0
計	3,666	3,666	0	0

(2) 歳出

(千円)

事 項	管 理 費	試 験 検 査 費	調 査 研 究 費	市 民 啓 発 費	検 査 情 報 管 理 シ ス テ ム 経 費	支 出 済 額 (計)
報 酬	0	1,779	0	0	0	1,779
共 済 費	0	268	0	0	0	268
賃 金	0	0	0	0	0	0
報 償 費	0	0	0	32	0	32
費 用 弁 償	0	0	0	0	0	0
普 通 旅 費	461	244	220	0	0	925
一 般 需 用 費	2,609	8,627	278	753	0	12,267
食 糧 費	0	0	0	0	0	0
燃 料 光 熱 水 費	14,496	0	0	0	0	14,496
医 薬 材 料 費	0	11,900	526	34	0	12,460
役 務 費	315	0	0	0	0	315
委 託 料	15,001	2,755	0	0	800	18,556
使 用 料 ・ 賃 借 料	247	15,064	0	0	1,756	17,067
工 事 請 負 費	5,184	0	0	0	0	5,184
備 品 購 入 費	0	2,050	0	0	0	2,050
負 担 金 ・ 補 助 金	131	5	10	0	0	146
公 課 費	0	0	0	0	0	0
計	38,444	42,692	1,034	819	2,556	85,545

7 主要備品

NO.	品名	メーカー名	型式	取得日	数量
1	ECD検出器付ガスクロマトグラフ	柳本	G-180	S53. 3. 10	1
2	安全キャビネット	日立	SCV-1300EC II	S55. 11. 29	1
3	万能倒立顕微鏡	ニコン	TMD-2Sセット CFP1anNCG	S63. 3. 15	1
4	ECD検出器付ガスクロマトグラフ装置	島津製作所	GC-15A	H1. 1. 31	1
5	超低温フリーザー	三洋	MDF-492AT	H2. 7. 20	1
6	分離用超遠心機一式	日立	遠心器 SCP70H2	H2. 7. 20	1
7	蛍光顕微鏡	ニコン	ニコンX2F-EFD2 オートライトED60	H3. 8. 2	1
8	ガスクロマトグラフ装置	島津製作所	GC-14APF型	H4. 3. 31	1
9	ECDガスクロマトグラフ装置一式	柳本	ハージアントトラップ インシエクター付	H6. 3. 31	1
10	防爆冷蔵庫	日本フリーザー	EP-521	H7. 3. 30	2
11	テレビ装置付実体顕微鏡	ニコンインテック	SMZ-2T-2他	H7. 3. 30	1
12	ガスクロマトグラフ質量分析装置一式	日本電子	JMS-SX102A他	H7. 3. 31	1
13	電子顕微鏡一式	日立	H-7100	H7. 3. 31	1
14	オートダイリューター一式	三光純薬	ピペットステーションSGR-250他	H7. 10. 31	1
15	超高速遠心器(ハイスピード対策)	日立工機	CS-120FX	H7. 12. 11	1
16	原子吸光度計一式	ジャーレルアッシュ	SOLAAR969M/E	H12. 9. 29	1
17	超低温フリーザー	三洋電機メディアシステム	MDF-792AT	H13. 1. 31	1
18	ELISAシステム一式	日本ハイスピードラボラトリーズ	680マイクロプレートリーダー-PCシステム他	H17. 3. 2	1
19	リアルタイムPCR装置一式	アプライドバイオシステムズジャパン	7500-1	H17. 3. 2	1
20	自動核酸抽出装置	キアゲン	QIAcube PREMIUM	H21. 12. 14	1
21	超純水製造装置	日本ミロバ	Milli-Q Integral3	H24. 2. 22	1
22	光学電子顕微鏡	オリンパス	BX43	H23. 3. 10	1
23	超純水製造装置	メルク	Milli-Q Integral 3S	H24. 9. 26	1
24	大気用水銀分析装置	日本インスツルメンツ	マキュリーWA-4	H24. 9. 28	1
25	食品放射線量測定器	日立アロカメディカル	CAN-OSP-NAI	H24. 10. 10	1
26	ウェブスタンブロット用自動洗浄振とう装置	ハイスラット	AutoBlot3000	H24. 10. 29	1
27	遺伝子増幅装置	アプライドバイオシステムズジャパン	Verti96-well	H24. 11. 20	1
28	恒温恒湿チャンバー	柴田科学	5532	H24. 12. 25	1
29	電子天秤	オラー・トード	XP 2 UV	H24. 12. 25	1
30	マイクロ波試料前処理装置	アントホールジャパン	Multiwave Pro	H25. 1. 31	1
31	濁度・色度計	日本電色工業	WA6000	H24. 6. 19	1
32	炭素成分分析装置	東京ダレック	CAA-202M-D	H26. 1. 21	1
33	pH自動測定装置□	東亜ディーケー株式会社	ターンテーブルTTT - 510他	H26. 8. 6	1
34	リアルタイムPCRシステム	ロシュイグノスティック	LightCycler480System II	H26. 12. 15	1
35	防爆冷凍冷蔵庫	(株)大同工業所製	DGF-1A-510	H27. 12. 16	1
36	パルスフィールド電気泳動システム	バイオ・ラボラトリーズ (株)	CHEF-DR II、GelDoc XR Plus他	H28. 2. 9	1
37	オートクレーブ	平山製作所製	HV-50LB	H28. 12. 21	2
38	微量高速遠心機	日立工機	CF15RN	H29. 1. 27	1
39	DNAシーケンサー	サーモフィッシュャーサイエン	Applied Biosystems® 3500 Ser	H29. 2. 6	1

8 主要リース分析機器

(平成30年4月現在)

NO.	品名	メーカー名	型式	リース開始日	
1	全有機炭素計	analytikjena	multi N/C3100	H26. 10. 1	1
2	高速液体クロマトグラフ質量分析装置	島津製作所	SHIMAZU LCMS-8050 他	H26. 12. 1	1
3	ICP質量分析装置	アジレントテクノロジー	Agilent 7800 他	H27. 12. 1	1
4	高速液体クロマトグラフ	日本ウォーターズ	Acquity Arc システム	H29. 2. 1	1
5	タンデム四重極型ガスクロマトグラフ質量分析装置	アジレントテクノロジー	Agilent 7000A 他	H21. 8. 1	1
6	イオンクロマトグラフ分析装置	サーモフィッシュャー サイエンティフィック	ICS-2100, ICS-1600システム 他	H22. 7. 1	1
7	ガスクロマトグラフ質量分析装置	島津製作所	GCMS-QP2010 Plus	H22. 7. 1	1
8	ガスクロマトグラフ分析装置	島津製作所	GC-2014	H23. 8. 1	1
9	ハージアントトラップガスクロマトグラフ質量分析装置	アジレントテクノロジー	7890A、5975C 他	H23. 9. 1	1

